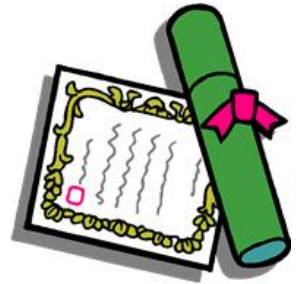




梓川高等学校だより

発行 長野県梓川高等学校 第11号 平成25年2月28日 長野県松本市波田10,000-1 tel.0263-92-2119 fax.0263-91-1027

平成24年度卒業式



3月2日(土)に平成24年度卒業式が行われます。この1年間、梓川高校の中心となり活躍した3年生がそれぞれの道へと旅立ちます。

3学年担任より卒業生へ

3年1組 守屋 進則先生



梓川高校は梓水祭を頂点に行事が盛りだくさん。一つ一つの取り組みをとおして、成長した顔を見せてくれました。やればできるの実感を大切にして、新しい道でもくじけず、あきらめず粘り強く頑張ってください。

3年2組 上條 淳子先生

私にとってこの3年間は、初担任ということもあり、無我夢中の日々でした。そんな私を支えてくれたのは、クラス・学年の先生方、家族…。多くの方に支えられた3年間、感謝の思いでいっぱいです。

みなさんが卒業を迎えられたのも、親御さんをはじめ、多くの方の支えがあったからです。だから今日は、“ありがとう”を伝える日にもなってくれたら…と思います。



3年3組 桑澤 悟先生



私の率直な感想ですが、皆さんと過ごしたこの3年間、梓川高校は少しずつ変わってきました。よくなったと思います。これは皆さんの日ごろの生活の心掛けの成果だったと思います。この時期に担任をもち、卒業式を迎えられることができ幸せだと感じています。

3年4組 清水 洋志先生

「これからが肝心です」

学校とは、家庭と「世界」の中間に位置する場所です。楽しいだけなら遊戯場、苦しいだけなら牢獄ですが、学校はそれらすべてを疑似体験して自らを成長させる場です。

卒業おめでとうございます。皆さん、良い経験を積めたでしょうか？喜んでばかりはられません。答えは今後の人生にかかっているからです。皆さんの健闘を祈ります。



卒業式2部

今年度も生徒でつくる卒業式を行います。テーマは『Dandelion』です！

《Dandelion (たんぽぽ)》

○別離、真心の愛などの花言葉があり、どんなところにも根つき力強く生きていく植物です。卒業後もこのたんぽぽのように根強く生きていこうという願いが込められています。



進路室だより

卒業生追跡調査

○卒業生の進学先や職場での適応能力を探る資料として、また在校生への進学や就職指導の指針として参考にするために実施しています。ここでは卒業生たちの声を抜粋してお届けします。

【大学】

- ・先輩、後輩の仲がよく、先生も親しみやすい学校です。
- ・サークル仲間と楽しく過ごしています。日々の生活、積み重ねが大事です。
- ・大学の授業形式や成績のつけ方など、高校とは全く違うものです。きちんと準備をして大学に来てほしいと思います。

【短大】

- ・2年間という短い年数の中でみっちり勉強に励まなければいけません。この2年間で得られるものはとてもたくさんあると思います。自分の人生を左右する進路なので、じっくり考え、自分のやりたいことができるように頑張ってください。高校生活を悔いのないよう楽しんでください。
- ・大学に入学する前から「一般常識」といわれる中・高の基礎的な漢字の読み書き、数学、英語、日本史や世界史はきちんとやっておくべきです。早いうちから基礎学力を固めておけば、資格取得などに集中できます。またどんなことでも「メモする」癖は役に立つので身につけておくべきです。最後に、何よりも大切なことは「人の話をきちんと聞き、自分の意見も分かりやすく伝えていくこと」です。

【専門学校】

- ・実習先など自分で見つけなくてはならないこともあり、なかなか大変です。早めに目標を見つけて前進していくことが大切だと思います。
- ・自分でしっかり学びたいことを選んでください。そうすれば充実した学生生活が送れると思います。

【就職】

- ・社会人になると「仕事」が中心の生活となります。頑張ってください。
- ・想像していたよりも、社会人はつらく厳しいものでした。楽しめるのは高校の間だけなので、思いっきり今を楽しんでください。

平成24年度卒業生進路状況(2/27現在)

進路内訳	男	女	計
大学	15	5	20
短期大学	8	17	25
専門学校	26	29	55
就職(公務員を含む)	19	16	35
未定(就職・進学未決定、浪人希望を含む)	4	4	8
合計	72	71	143

卒業おめでとう